

# 「多摩川決壊の碑」をリニューアルしました

昭和49（1974）年9月1日、台風16号の接近に伴う豪雨による増水が続いていた中で、多摩川堤防が決壊しました。2日未明には多摩川沿いの民家が倒壊、濁流に飲み込まれ、その様子は、突如として牙をむく自然の脅威を強く印象付けました。

水害の恐ろしさや治水の重要性を後世に継承していくため、平成11年3月に多摩川自由ひろば内に「多摩川決壊の碑」が設置されました。

今年が多摩川堤防の決壊から50年という節目の年になります。この節目を迎えるにあたり、大水害があったことを後世に継承していくため、「多摩川決壊の碑」を9月にリニューアルしました。



多摩川決壊の碑



民家19戸が流失



濁流でえぐられた猪方地先(上空から)



自衛隊による堰堤爆破

当時の白黒写真をAI加工によりカラー化しています。

## 思いやりベンチ

～あなたの思いを形にしませんか～

### 【思いやりベンチとは】

市では、市民のみなさんに公園などをより身近なものとして感じてもらい、市民に支えられ、愛されるまちづくりを進めていくため、市内の公園などに設置するベンチの寄付を募っています。

寄付されたベンチには寄付者の名前やメッセージなどを記載した記念プレートを取り付けています。ベンチのデザインは4種類から選べます。



前原公園



小足立児童ランド

公園にあなたのメッセージ入りベンチを設置しませんか？



### 【記念プレートの一例】

メッセージの下にお名前や法人名が入ります。

📍 狛江市思いやりベンチ

ゆったりとベンチに腰をかけて、自然豊かな狛江の四季を心ゆくまで感じてください。

令和〇年〇月

寄贈者のお名前



思いやりベンチHP

## 狛江市かわまちづくり計画が登録されました 感じよう。伝えよう。 多摩川で過ごす“狛江時間”

令和6年3月に策定された「狛江市かわまちづくり計画」が国の「かわまちづくり」支援制度に新規登録されました。

9月2日に登録証伝達式が執り行われ、国土交通省京浜河川事務所長から狛江市長に登録証が授与されました。

### ■狛江市かわまちづくりの基本理念（抜粋）

国・市・市民・事業者など多様な主体が関わり、「かわ」と「まち」の地域資源をより効果的に融合・活用することで、多摩川やその周辺で過ごす“狛江時間”の中で感じるやすらぎや居心地のよさ、楽しさといった魅力を高めていきます。

### ■狛江市かわまちづくり計画の基本方針

- 1 多摩川の美しい自然をまもる
- 2 狛江のひとつときを過ごせる場をつくる
- 3 「かわ」と「まち」の賑わいをつなぐ

### ■かわまちづくり社会実験

「狛江市かわまちづくり計画」に基づき、一層の賑わいづくりを進めるため10月の土曜日、日曜日の6日間に社会実験イベントを開催します。水辺や河川敷で楽しめるプログラムや飲食等の出店を予定していますので、ぜひお越しください。詳細は市HPをご覧ください。



左：松原俊雄 狛江市長  
右：佐々木昇平 国土交通省京浜河川事務所長



◀かわまちづくり計画 HP



◀かわまちづくり社会実験詳細 HP

## 広告募集中！

ここに広告を掲載しませんか？

こまeco通信は狛江市内全戸配布しています。

広告サイズ (縦)4.5cm×(横)7.9cm

広告掲載料 25,000円/1枠

募集枠 各回2枠

お申込み・ご相談は環境政策課環境係まで

☎03-3430-1287